

工事名称： 長岡技術科学大学（上富岡町）総合研究棟（技術開発センター2号棟）改修工事

## 質 疑 事 項 回 答 書

---

令和6年8月23日

質疑事項回答書

(上富岡町) 総合研究棟 (技術開発センター2号棟) 改修工事

No	図面番号	質 疑	回 答
1	特A-09 A-43, 44	<p>工事区分表の電気設備・機械設備工事の下記のご指示お願い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配管ダクト類の防水貫通部補修の箇所及び大きさ</li> <li>・軽量鉄骨下地開口部補強（照明器具・空調機器類等）の箇所及び大きさ</li> <li>・盤等重量物の下地補強の箇所及び大きさ</li> <li>・改修に伴う補修の箇所及び大きさ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A-51図の開口塞ぎリストを参照下さい。</li> <li>・700×700：5箇所、450×450：13箇所です。</li> <li>・補強はありません。現場で発生した際は監督職員と協議とします。</li> <li>・同上です。</li> </ul>
2	A-01 A-05	<p>外壁躯体補修ですが、設計時の外壁調査図若しくは数量お願い致します。</p> <p>施工前の外壁事前調査での協議でよろしいでしょうか。</p>	<p>A-01図を参照して下さい。それ以外にPコン穴埋め補修560箇所を計上して下さい。</p> <p>施工前の外壁事前調査での協議でよろしいです。</p>
3	A-06, 24	<p>ワーキングエリア2のグレーチング仕様のご指示お願い致します。</p>	<p>スチール製（鋼製）溶融亜鉛メッキ仕上げです。</p>
4	A-41	<p>屋根4の鉄部がSOP塗り替えですが、サイズのご指示お願い致します。</p>	<p>山高=165@333です。</p>
5	A-43, 44	<p>X5, Y6の柱型のEPSには、建具無しと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>建具無しです。</p>
6	A-56, 57	<p>渡り廊下のご指示お願い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート立上りのW寸法及び配筋</li> <li>・ブロックの仕様（A, B, C, D種 普通, 防水等）</li> <li>・上部雪囲い板設置ですが、納まり仕様（ポリカ波板の取合）及び段数（数量）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート立上り幅120 タテ1-D10@200、ヨコ1-D13通しとします。</li> <li>・C種 W100 普通ブロックです。</li> <li>・波板にフックボルト取付けの上、胴縁に直止めとします。（パッキン付き、重ね幅150）</li> <li>・数量はA-57図を参照して下さい。</li> </ul>

7	A-06, 07 A-09, 18 A-23, 27  A-23, 27  A-41, 42 A-18  A-18  A-20	<p>内部改修工事の下記のご指示お願い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁面のGB-Rですが、左記図面は、12.5+9.5の記載です。左記図面は12.5+12.5です。どちらを正と考えればよろしいでしょうか。</li> <li>・ビニール床シートですが、仕上表には記載がありませんが、平面詳細図に（耐薬）の記載がありますので、ラボ部分は耐薬仕様でよろしいでしょうか。</li> <li>・内部天井仕上ですが、仕上表と天井伏図は全てトラバーチン模様の記載ですが、矩計図は化粧石膏吸音ボード張りです。どちらを正と考えればよろしいでしょうか。</li> <li>・各階Y6, X4-5部分のPS, EPSは、防火上主要な間仕切壁と考えられますが、PS, EPSの詳細納まりをご指示お願い致します。</li> <li>・階段室 蹴込み材のご指示お願い致します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁面のGB-Rは12.5+9.5（A-09）を正として下さい。</li> <li>・仕上表の通り、耐薬仕様ではありません。</li> <li>・GB-Nct9.5張り（トラバーチン模様）不燃を正として下さい。</li> <li>・A-18図を参照して下さい。</li> <li>・塩ビシート巻上げです。</li> </ul>
8	A-05	床下換気口（φ65）が撤去取替とありますが、数量のご指示お願い致します。	4箇所です。（A-09図参照）
9	A-53, 54	外構図に記載がありませんが、渡り廊下部分のアスファルト舗装の撤去及び復旧のご指示お願い致します。	撤去は根切り範囲です。 復旧は埋め戻し範囲が対象です。
10	A-55, 57	渡り廊下の5-6通りの環境システム棟の地盤高さ（車路から）のご指示お願い致します。	渡り廊下の5-6通りはGL+210です。（A-56図参照） 車路はGL+100です。
11	A-56, 57	渡り廊下の鉄部仕様ですが、亜鉛引きは溶融亜鉛メッキと考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
12	特S-01	外部露出鉄骨面（柱）は、サビ止めK5674耐候性塗料塗りと記載があります。柱は異なると考えてよろしいでしょうか。	A-57図の通り、溶融亜鉛メッキです。
13	A-09, 23	ワーキングエリア2の電気盤塗り替えですが、仕様・大きさのご指示お願い致します。	SOP塗装、W2,800×H2,300×D300です。
14	A-06, 07 A-18	ブラインド取付板ですが、木製4方枠と考えてよろしいでしょうか。若しくは、ブラインドBOXでしょうか。	木製4方枠です。
15	別図2	作業に必要な除雪とは、本工事用地のみと考えてよろしいでしょうか。	本工事用地のみです。